



えがお

大津市青少年育成市民会議だより

第27号 2020年10月1日発行
発行 大津市青少年育成市民会議
(大津市役所 文化・青少年課内)
編集 広報委員会
事務局 Tel 528-2706

▶みんなで楽しく餃子作り
(滋賀学区)



◀静電気で動くやじろべえの製作(瀬田南学区)

◀私たちも参加
～小学校PTAによる校内での啓発活動～
(瀬田東学区)

会長就任にあたって

大津市青少年育成市民会議

はつとり かずひら

会長 服部 和平

新型コロナウイルス感染症及び自然災害等で被災されました皆様にお見舞い申し上げます。

本年度総会において会長を拝命いたしましたが、もとより浅学非才の身ながら、50年以上の歴史を持つ本会議の会長職を務めさせていただくこととなり、身の引き締まる思いで一杯です。誠心誠意、全力を尽くす所存でございますので、皆様のご支援を心からお願い申し上げます。

さて、青少年を取り巻く問題は、虐待やいじめ、自立問題などその内容は多種多様なものであり、また様々な要因が組み合わさっていることから単体での解決が難しいという課題があります。

これらの問題を解決するには知識や悩みの共有、専門家の支援、継続的なサポートなど包括的な支援が必要となります。「地域の子どもは地域で守り育てましょう」の理念のもと、家庭・学校・地域が連携し、青少年の健全育成に取り組んで参りたいと存じます。地域の宝である子どもたちのために、大津市行政をはじめ関係団体の皆様、会員の皆様ならびに市民の皆様、今後ともお力添え賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

さとう けんじ
大津市長 佐藤 健司

大津市青少年育成市民会議の皆様には、日々、青少年の健全育成のため、さまざまな活動に取り組んでいただいていることに対しまして、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症により、暮らしや経済に大きな影響が出る中、子ども達も困難な状況に直面し、地域において多くの事業が中止を余儀なくされています。

こうした中にあって、青少年を取り巻く環境は複雑さを増しており、SNSをきっかけとする事件などが深刻な問題となっています。子ども達を守るとともに、自己肯定感や自尊感情を育み、自立した個人として明るい未来を切り拓いていくためには、皆様の活動のような周囲の関わりや見守りが大きな後押しになるものと確信しています。私も引き続き、皆様と一緒に「夢があふれるまち大津」の実現に向けて力を尽くしてまいります。

結びに、これまでの長きにわたる活動に敬意を表し、今後の更なるご活躍を祈念してご挨拶いたします。

11月は、子ども・若者育成支援強調月間です。

月間中のおもな活動

○大津市青少年育成市民のつどい 開催

10／24（土）13時30分～ 講演会

○「あいさつは えがおをそえて わたしから」

「おはよう」「おかえり」などの声かけや大人の目配り、
気配りが、子どもたちの健全育成への第一歩です。

○啓発活動

のぼり旗の掲出、ポスター展示等の広報活動を行います。

○カラオケボックス・インターネットカフェ・ ゲームセンターへ巡回訪問

- 青少年のゲームセンター等への出入りは
16歳未満は18時まで（保護者同伴の場合は、22時まで）
18歳未満は22時まで
- カラオケボックス・インターネットカフェ等への出入りは
6歳～18歳未満は23時まで

<法律、条例等の規定により>



▲昨年度の活動の様子（焼きいも）



応募絵画・作文作品展

テーマ
豊かな心をはぐくむ家庭づくり

場所
市民ギャラリー（大津市役所本館1F）

日時
12月10日(木)～12月16日(水)
(土、日は除く)
9時から17時まで

ぜひ、お越し
ください!

個人会員・団体会員・賛助会員 募集中!!

わたしたちは、
地域の子ども見守り・育て隊!! を目指します。
一緒に活動してみませんか。
お問い合わせはこちらへ
⇒大津市青少年育成市民会議事務局
文化・青少年課青少年グループ内 Tel 528-2706

わたしたちも市民会議の活動を 応援しています。

- イズミヤ(株)堅田店
- 大津北商工会
- 川端達夫 事務所
- こやり隆史 事務所
- フォレオ大津 一里山
- 大岡敏孝 事務所
- (一社)大津市商店街連盟
- 京都信用金庫滋賀支店
- (株)滋賀銀行
- (株)平和堂

(五十音順)

大津市青少年育成市民のつどい

11月の「子ども・若者育成支援強調月間」に向けて、青少年育成への理解を深め、学校・家庭・地域が連携し青少年育成運動の輪をさらに広げていくために、当会議では、下記のとおり大津市青少年育成市民のつどいを開催します。

今年度は、子どもたちを取り巻く現代社会の大きな問題のひとつとして取り上げられている「インターネット社会」についての講演会を行います。子どもたちの置かれている現状、SNSの危険性、リスク回避など、子どもたちを地域で見守り、育てる活動をしている私たちにとっては、是非知りたい内容です。

「インターネット」や「SNS」というと、難しいと感じるかたも多いと思われますが、この機会にひとりでも多くの皆様にお聞きいただきたいと思います。



日 時 令和2年10月24日(土) 13時30分～15時30分

場 所 大津市役所 別館大会議室

講 演 「ネット社会の落とし穴から子どもを守るために」
講師 松浦 広明氏（公益財団法人 滋賀県人権センター）

◇第23回中学生広場

「私の思い2020」大津市広場(発表中止)



第23回中学生広場「私の思い2020」大津市広場では、市内中学校から選考された20作品が集まりました。審査の結果、次の7名の作品が滋賀県青少年育成県民会議を通じて、第42回少年の主張全国大会～わたしの主張2020～直接エントリー制度を利用し、応募されることとなりました。

本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、県広場は中止となり、大津市広場も発表は中止することとなりましたが、ご応募いただいた作品は、中学生のみなさんのさまざまな思いが伝わる素晴らしい作品でした。

応募作品は、市民のつどい会場内に掲示いたします。

少年の主張全国大会 応募者

氏 名	学 校 名	学 年	題 名
有田 美月	葛川中学校	3年	人と人をつなぐもの
中田 有希乃	真野中学校	2年	臨時休校が私を変えた
三井 涼暖	皇子山中学校	3年	時間について
上野 あげは	南郷中学校	2年	「ジブンを出して」
石井 玲也	瀬田北中学校	2年	あいさつのすすめ
中村 燐	滋賀大学教育学部附属中学校	3年	“バリアフリー”に親近感を！
吉成 朋幸	比叡山中学校	3年	悔いのないように生きる

(順不同、敬称略)

わたしたちは、

「地域の子どもは、地域で守り育てましょう」

を合言葉に、子どもたちの健やかな成長を願い、活動しています!!

主な活動

7月

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」運動

●啓発活動（市内全域）

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、例年開催している街頭啓発活動はできませんでしたが、市役所の入り口にのぼり旗を掲出し、窓口に啓発品を設置する等の活動を行いました。同様に各学区においてもそれぞれ啓発活動を行いました。また、大型量販店等では、店内放送により強調月間をお知らせしました。



▲のぼり旗の掲出

●図書等取扱店に対する実態調査と要望活動（コンビニ店等）

市内には、コンビニエンスストアをはじめとする多くの図書取扱店があります。

最近では、成人向け図書を取り扱わない店舗も増えていますが、それ以外の図書でも青少年にとって有害だと思われる図書が多く存在しています。

学区ごとに巡回訪問し、青少年に有害図書等の販売をしないようお願いしました。



▲あいさつ運動

9月

外部講師による役員向け研修会

青少年の現状等、青少年の健全育成について研修会を行いました。

地域の関係機関や諸団体の方々に御協力いただき活動を行っています。

10月

広報紙「えがあ」の発行

青少年育成市民のつどい（講演）

11月

「子ども・若者育成支援強調月間」運動

●啓発活動

●カラオケボックス等に対する実態調査と要望活動

滋賀県青少年育成県民大会（大津市和邇文化センター）

11月14日（土）に、滋賀県青少年育成県民大会が大津市で開催されます。

青少年の健全育成に寄与された方々やあいさつ運動の顕彰者、「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する作文及び絵画・ポスター入賞者の表彰、活動発表などが行われます。

12月 「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する作品展（市役所 市民ギャラリー）



※新型コロナウイルスの感染状況により、事業の日程及び内容等が変更あるいは中止になる場合があります。
御了承ください。

みんなの地域や学区では、こんな活動をしています！

・子どもたちに「エール」を送る・

藤尾青少年育成学区民会議

毎月のあいさつ運動を基軸に様々な事業で子どもと地域の大人とが繋がっていけることを目標に活動しています。事業中止があいつぐ今年7月は「笑顔」「元気」でいてほしいというメッセージを込めたカードを小学生151人に送りました。学区民会議の構成員を中心に64人の地域の皆さんに各自の思いを記入していただいたカードです。

また同時に「教えて！藤尾っこ輝きアンケート」も実施し、子どもたちの回答に大人も元気をもらいました。



・人形劇・工作&おもしろい科学実験教室・

瀬田南青少年育成学区民会議

コロナ禍のなか、7月23日に恒例の「人形劇・工作&おもしろい科学実験教室」を開催。人形劇等を鑑賞。工作教室で万華鏡づくりに挑戦！幾何学模様の美しさに夢中。おもしろい科学実験教室では、やじろべえや空気砲を作り、科学の不思議を体感。

年間を通して子どもたちの健やかな成長を願い、「ポート体験」「青少年育成のつどい」「書き初め教室」「音楽会」「野菜の植え付け・収穫・調理体験教室」等を実施。

・今、この瞬間を心に刻み、本気で生きていく・

(一社) 大津青年会議所

私たちは“明るい豊かな社会”の実現を理想とし、次代の担い手たる責任感を持った20歳から40歳までのメンバーで構成されています。

大津っ子まつりにおいては、毎年、実行委員として参画をさせていただき、各種団体のご協力のもと、今では、大津を代表する伝統的な事業の一つとなっています。今年は、コロナの影響により、残念ながら開催できませんでしたが、今後も大津の青少年の健全な育成のため、活動を続けて参ります。



・もちつき体験・

青少年育成大石学区民会議

毎年12月に大石スポーツ少年団のレクリエーションに合わせ、もちつきを実施しています。

子どもたちに昔ながらのもちつきを体験してもらうため、関係者の方々にご協力を頂き、杵とうすを使っています。少ない人数ですが、つきたてのもちをみんなで一緒に頂きながら、楽しい時間を過ごしています。

また、学区子ども会育成連合会主催のフェスティバルに共催事業として、しおり作り、オリエンテリング体験を実施予定。



・わにつ子デイキャンプ・

和邇学区青少年育成学区民会議

毎年、7月上旬の土曜日に和邇公園で多くの団体の協力を得て実施しています。参加者は、親子とスタッフを合わせると200人を超します。和邇公園の小川にアユを放流し、子どもたちが手づかみします。つかんだアユは、串刺しにして塩をふって焼きます。

また、キャベツと大きなワインナーをはさんでホットドッグも作ります。親子でアユの塩焼きとホットドッグを食べながら楽しい時間を過ごします。(本年度は、新型コロナウイルス感染防止のため中止)

・より良き社会人の育成・

日本ボーイスカウト滋賀連盟大津地区連絡協議会

ボーイスカウトの活動は、主に野外で、青少年が自発活動により、自らの健康を築き、社会に奉仕出来る能力と国際愛と人道主義を把握し、グループでの活動を通じて、それぞれの自主性、協調性、社会性、たくましさ、リーダーシップなどを育み、「一人前」な人を目指して活動しています。

主に休日に集まり、異年齢のチームで手旗やロープ練習、工作、キャンプ生活などで技術を「遊びやゲーム」を通じて子ども達自ら学習します。



◆令和2年度 大津市青少年育成市民会議役員及び学区民会議会長名簿

<敬称略>

役職	役員氏名	団体名等
顧問	木村重次	大津市自治連合会会长
//	田中豊治	元会長
//	松山典弘	前会長
会長	服部和平	前事務局長
副会長	戸知谷俊治	平野学区青少年育成学区民会議会長
//	西村一男	前会計
//	内田秀美	前瀬田学区青少年育成学区民会議会長
//	中井洋子	木戸学区青少年育成学区民会議会長
事務局長	寺井誠	田上學区青少年育成学区民会議会長
会計	古市秀樹	上田上學区青少年育成学区民会議会長
常任委員	松本優	大津市自治連合会
//	田中勉	社会福祉法人大津市社会福祉協議会
//	中橋潤	大津市PTA連合会
//	小野清司	大津市スポーツ少年団
//	辻田正雄	大津市子ども会育成連合会
//	上田幹夫	日本ボーイスカウト滋賀連盟大津地区連絡協議会
//	木村公則	大津市校園長会
//	川口正徳	大津保護区保護司会
//	畠尚登	和邇学区青少年育成学区民会議会長
//	船本力	仰木の里学区青少年育成学区民会議会長
//	小谷信明	雄琴学区青少年育成学区民会議会長
//	森昌宏	ながらまちづくり協議会
//	石戸昭太郎	逢坂学区青少年育成学区民会議会長
//	山本公一	富士見学区青少年育成学区民会議会長
//	石光進	南郷学区青少年育成学区民会議会長
//	佐野隆	青山学区青少年育成学区民会議会長
監事	津田洋子	大津市民生委員児童委員協議会連合会
//	津田寛介	一般社団法人大津青年会議所

学区	会長氏名
小松	比良岡昭七郎
小野	細田秀正
葛川	上田哲郎
伊香立	堀川文雄
真野	笠谷洋佑
真野北	西方孝
堅田	北村浩二
仰木	佐々木正英
日吉台	角田豊
坂本	川島和夫
下阪本	真嶋龍道
唐崎	南篤志
滋賀	北林大尚
山中比叡平	藤井輝基
藤尾	小巻おさみ
中央	西垣眞智子
膳所	杉浦智子
晴嵐	辻友教
石山	清水明美
大石	服部昌隆
瀬田	岸場明美
瀬田南	山岡正幸
瀬田東	齊藤博之
瀬田北	井上良一



心のよりどころ

大津市教育委員会教育長 島崎輝久

コラム DE リレー

最近、「愛着障害」に類する親子関係における課題（身体的・心理的虐待、ネグレクト、家族が一堂に会して食事や話をする機会が不足しているなど）の中で、子どもがストレスを感じ、気になる行動が表面化するケース、一方、その対極といえる「過

プレッシャー型愛着障害」に起因する課題（親やおとなとの子どもに対するプレッシャーや支配力が過剰なほど強いなど）の中でも、子どもが期待に応えているうちは問題が顕著にならないものの、一度失敗や挫折を経験したところに過剰な期待が加わると、プレッシャーに耐え切れない子どもが、愛情要求の裏返しとしてストレスを表面化させるケースが、ともに増加傾向にあるという話を聞きました。

どんなに辛いこと、悲しいことがあってもその人のそばへ行ったり、声をかけてもらったりすると心が和みます。「心のよりどころ」としている誰かに甘えることで、キュッと閉じかけた心がホツと和むのは、おとなも子どもも同じです。とりわけ、子どもには甘えられる存在に受け入れられ、「自分は愛されている」と実感することが大切です。そして、その思いは「自分で自分自身が好きになる、自分を信じていいいんだ」という自尊感情や安心感の高まりにつながり、それは、やがて「思いやり」となつて他者へも向けられていくものです。

子どもが成長段階に応じて自分なりの夢を持ち、その達成に溢れんばかりの笑顔で眼を輝かせて取組む姿は、おとなの大物です。新型コロナ禍、未だ収束が見えない混迷の時であるからこそ、子どもの夢の実現を、私たちおとなはそれぞれの立場で後押ししていくのです。

新しい日常により、子どもの育つ環境は変化を余儀なくされています。今を大切に、安心、安全な子育て子育ちができるよう、創意工夫をいかした地域の取り組みを進めましょう。(広報委員長)

●広報委員

(委員長) 中井洋子 (委員) 田中幹清 (委員) 田野島昌宏 (50音順)

●連絡先

大津市青少年育成市民会議事務局
(文化・青少年課)
(青少年グループ内)
TEL 528-2706

